

しようなんメール

 医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行／湘南鎌倉総合病院 〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

理念

「生命を安心して預けられる病院」

「健康と生活を守る病院」

Contents



2P 〈臓器移植〉

シリーズ2 命の贈り物

3P 〈感染対策チームより〉

APIC感染予防対策第三者評価

4P 〈トピックス〉

5P 〈お知らせ〉

湘南鎌倉総合病院広報誌

Vol. **48**

2011年
3月号

このたびの東北地方太平洋沖地震において、
被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。



シリーズ2回目は、臓器提供においての「脳死下臓器提供」と「心停止後臓器提供」についてです。

I 脳死下臓器提供

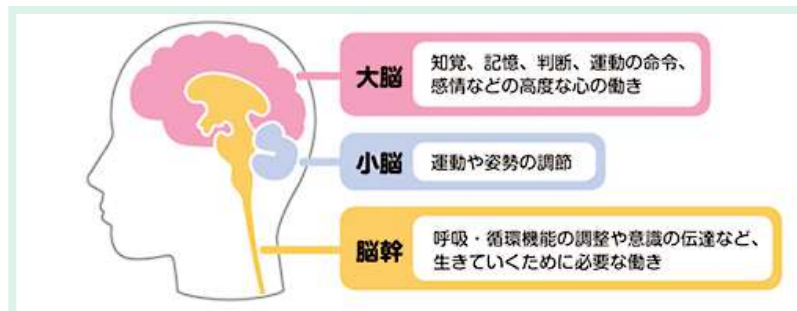
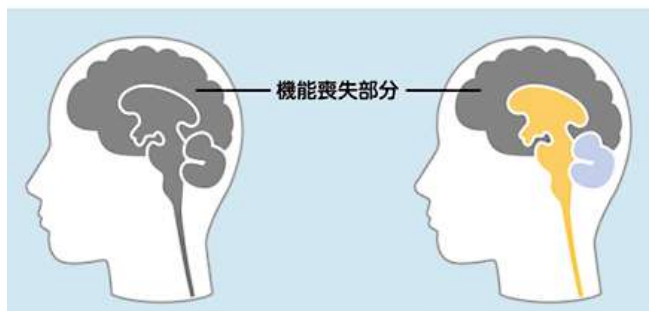
*** 脳死と植物状態には、基本的な違いがあります。**

脳死とは、脳全体の動きが悪くなり、人工呼吸器などの助けがなければ心臓が停止してしまう状態です。脳死になると、どんな治療をしても回復することはなく、心停止に陥ります。（心停止までに、長期間を要する例も報告されています。）脳幹の機能が残っていて自分で呼吸できることも多く、回復の可能性がある植物状態とは全く別のものです。

全脳死

植物状態の一例

正常な脳



*** 法律に基づいて慎重に行われる脳死判定**

日本では、現在、臓器移植法によって「脳死での臓器提供を前提とした場合に限り脳死は人の死」とされています。そのため、生前に書面に臓器提供の意思を表示していて、さらに、家族が承諾した場合、あるいは、本人の意思が不明でも家族が承諾した場合、法的な脳死の判定が行われます。

判定は、十分な経験を持ち、かつ移植とは無関係な2人以上の医師が2回にわたり法律に基づく検査（瞳孔の散大、脳波、自発呼吸等）を慎重に行うことが定められています。その判定には、平均43時間位の時間をかけて行います。

*** 脳死下臓器提供ができる病院**

脳死下の臓器提供は、ガイドライン上定められた4つの中に該当する施設のみ行うことができますが、当院はそれに当てはまり、脳死下臓器提供を行うことができます。

II 心停止後臓器提供

残念ながら、懸命な治療にもかかわらずお亡くなりになった状態（心臓停止した状態）で、死亡確認を行わせていただいた後の臓器提供です。

2月 湘南鎌倉総合病院は、APIC感染予防対策第三者評価を受けました

日本には、1995年に「日本医療機能評価機構」が設立され、第三者による医療の質の評価が開始されました。当院は、2007年に機能評価Ver.5.0を取得しています。

今回、湘南鎌倉総合病院は感染対策に特化したAPICによる感染予防対策第三者評価を受けました。APICとは Association for Professionals in Infection Control and Epidemiology (米国感染管理と疫学学会) のことです。[ホームページ <http://www.apic.org> (英文)]

今回はAPICから、2名のサーベイヤ（評価者）の方に、当院で日頃の院内感染対策が適切に行われているかを評価していただきました。

評価にはスケジュールを組み、各部署を順番に評価しながら回り、最後に講評を受け質疑応答という形で進められました。（下記スケジュール参考）



評価当日スケジュール

第1日目 2月7日

- 09:00~09:30 キックオフミーティング
- 09:30~11:00 インタビュー
- 11:00~11:30 救急外来 (ER)
- 11:30~12:00 内視鏡センター
- 13:00~14:00 手術室・中央材料室
- 14:00~14:30 ICU
- 14:30~15:00 心臓センター・脳卒中センター
- 15:00~15:30 透析室
- 15:30~16:30 講評準備
- 16:30~18:00 第1日目講評



第2日目 2月8日

- 08:30~10:00 インタビュー
- 10:00~11:00 臨床検査室
- 11:00~11:30 薬剤部
- 11:30~12:00 厨房
- 13:00~13:30 14階病棟
- 13:30~14:00 13階病棟
- 14:00~14:30 12階病棟
- 14:30~15:00 9階病棟
- 15:00~15:30 8階病棟
- 15:30~16:30 講評準備
- 16:30~18:00 第2日目講評



「感染症問題」には2009年の新型インフルエンザのパンデミックから、皆さんも強い関心を持たれているのではないのでしょうか。耐性菌の問題も、不安に思われている方が多いと思います。医療機関には、高齢者で感染リスクの高い患者様が多くいらっしゃいます。院内で発生する感染をいかに未然に防止し、拡大させないかは、すべての医療スタッフが、適正な感染対策を実践しているか否かなのです。

今回APICによる第三者評価を受けて、当院は感染対策における問題点を客観的に把握することができました。感染予防対策委員会、感染対策チーム、看護部感染リンクナースの感染管理組織を中心に、病院職員一丸となって改善に努めたいと考えています。



パンデミック (pandemic)

感染症が世界的に流行すること。WHO（世界保健機構）では感染症の警戒レベルとして6段階に分けており、パンデミックはその最大警戒レベル「フェーズ6」としている。

耐性菌

同じ種類の細菌に対して効果のある薬剤が全く効かない細菌のこと。



祝 新築移転 湘南鎌倉総合病院

「春秋鎌倉 小川 倉一 水彩画展」

この展示会は当院に以前から通院されていた小川 倉一氏の当院への思いから、鎌倉美術連盟代表の蓼沼 誠一氏より今回の展示会の提案を受け、当湘南鎌倉総合病院の新築移転を記念して開催されたものです。

小川 倉一氏は埼玉師範を卒業後、寺内万次郎画伯に師事。読売新聞記者、同事業部長を退職後、桜美林大学・東海大学などの中国語教授として指導をする傍ら、鎌倉の風景・四季などを専門に制作を続けてこられました。

今回の展示はこれまでに描かれた水彩画の中から、社寺と大路小路、海・山をテーマに選ばれた42枚の水彩画で、中にはこの湘南鎌倉総合病院を描いたものも展示しております。

同氏は鎌倉に在住しており、鎌倉の風景の中に歴史を感じながら、四季のかすかなうつろいを淡くまた鮮やかな温かい色彩で描いており、「来院の方に癒しを感じていただければ」と話されていました。



左：蓼沼氏 中央：塩野院長 右：小川氏

会期 2011年3月1日火曜日～同4月9日土曜日

会場 湘南鎌倉総合病院 2階

月曜～土曜 9：00～18：00

主催 鎌倉美術連盟 代表 蓼沼 誠一

連絡先 鎌倉市佐助2-22-13

電話番号 0467-23-2000

しょうなんメール 表紙の写真を募集中

湘南鎌倉総合病院広報誌「しょうなんメール」の表紙の写真を募集しております。

ご自身で撮影された写真を「しょうなんメール」に掲載してみませんか？

ご自身で撮影された風景や季節にあった写真で「これぞ！」と思うものがございましたら、ぜひご応募ください。

応募された写真の中から選考いたしまして「しょうなんメール」の表紙に採用させていただきます。

ご希望の方は、平日の8時から17時まで受付窓口にてお声かけください。

応募対象：ご自身で撮影された、人物以外の写真に限らせていただきます。

ご応募された方の氏名（ご希望があれば）と、撮影場所なども掲載させていただきますので、申し込みの際ご記入頂いております。ご了承ください。

TMAT（徳洲会医療救援隊）

写真の赤い募金箱をご覧になったことがありますでしょうか？

これはTMATの活動に充てられる募金箱です。

TMAT（徳洲会医療救援隊）は、国内外の被災地などで医療救援活動を行っています。

3月11日に起こった「東北地方太平洋沖地震」においても、仙台徳洲会病院を拠点病院として、被災地での活動を開始しています。当院の医師含め職員も現地での活動を行っています。

院内にもこの募金箱を設置しておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。



TMAT（徳洲会医療救援隊）とは？

特定非営利活動法人TMATは医療・災害支援・研修などの総合的な医療支援を各国政府やNGO、地域団体と協力しながら活動しているNPO団体です。

TMAT募金箱より抜粋

東京電力の計画停電に伴う お知らせ

現在、「東北地方太平洋沖地震」における計画停電が各地にて行われております。当院を含むグループにて計画停電が実施された場合には、システムの改善などを含め診察可能な体制を整備しておりますが、**検査の中断や、診察・会計・薬局の待ち時間が通常よりかかる場合がございます。**

停電の際、院内電力供給を非常電源へ切り替えておりますが、非常電源の電力にも限りがあり、入院・救急等への対応へ電力を集中させるため、機器類は最低限の使用とさせていただきます。そのため、エレベーター及びエスカレーターについても利用を制限しております。

また、当院主催の医療講演についても開催会場によっては急遽中止となる場合がございます。

皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

当日のご案内・医療講演については、当院ホームページでもご案内しておりますので、ご覧ください。

当院は ***グループ5** となります

*東京電力のグループ細分化により変更になった際は、当院住所にてご確認ください。



三月十七日撮影



★ご面会の方へ★

面会時間は下記の時間となっておりますが、連日の大地震の発生や急な停電が予測される状況下において、エレベーター及びエスカレーターの使用に危険が伴うため、これらの利用を一部制限しております。しばらくの間「ご面会の自粛」をお願い致します。

面会時間

平日	15:00～20:00
土日祝日	13:00～20:00

シャトルバス 乗り場のご案内

現在当院のシャトルバスの運行について、**大船駅西口バスターミナルからも発着を予定しております。**

大船駅にて西口の改修工事が行われておりますが、間もなく終了するに伴い大船駅西口からも、当院のシャトルバスの運行を予定しております。運行にあたっては、**西口に加え、現在の東口からも同様の場所より発着致します。**

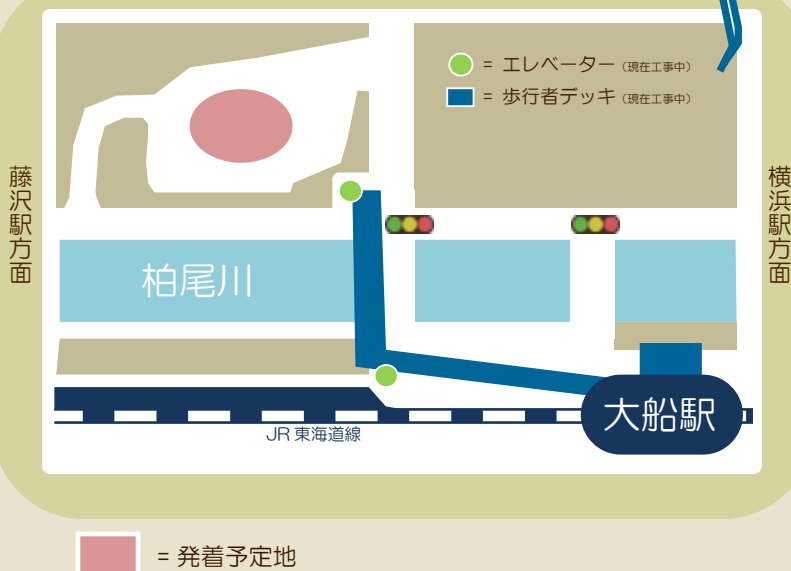
運行につきましては、4月を予定しておりますが、3月11日の「東北地方太平洋沖地震」、またターミナル工事の関係により予定が変更となりました。

シャトルバスの運行については、詳細が決まり次第当院のホームページにてもお知らせ致します。



大船観音側のバスターミナルです

大船駅西口バスターミナル シャトルバス発着ご案内図



横浜駅方面

藤沢駅方面

ご案内



医療法人 湘南鎌倉総合病院
 沖縄徳洲会

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

TEL : 0467-46-1717 (代表)

FAX : 0467-45-0190

URL : <http://www.shonankamakura.or.jp>

ご来院される方にシャトルバスの運行もしております。
 詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表か、ホームページを
 ご覧ください。

湘南鎌倉総合病院

検索



公共交通機関でお越しの方へ

大船駅より来院される方

●大船駅西口 (大船観音側)

3番乗場 神・船32 渡内経由
 「藤沢駅北口」行
 公会堂前下車 神・船101・102 公会堂前経由
 「城廻中村」行

4番乗場 神・船34 「南岡本」行

南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル
 (湘南モノレール駅下バスターミナル)

2番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 武田薬品前～弥勒寺経由
 「藤沢駅」行
 江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

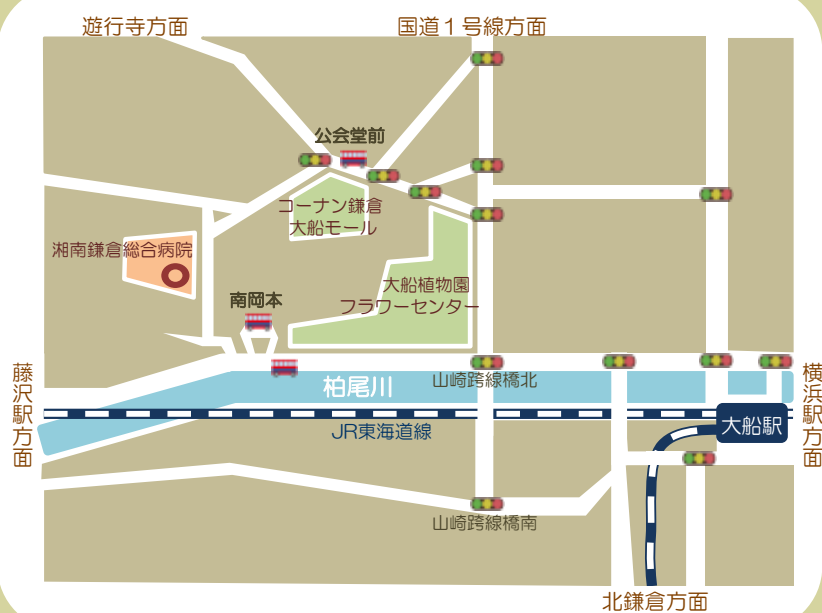
●藤沢駅北口 (さいか屋・ビックカメラ側)

5番乗場 神・船32 柄沢橋・渡内経由
 「大船駅西口」行
 公会堂前下車

11番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 弥勒寺～武田薬品前経由
 「大船駅」行

Access Map

最寄駅 JR大船駅



公会堂前・南岡本
 下車より徒歩約5分

当院の関連施設

愛心訪問看護ステーション
 湘南鎌倉介護福祉センター
 湘南葉山デイケアクリニック
 葉山ハートセンター
 老人保健施設 ゆめが丘
 湘南かまくらクリニック
 湘南鎌倉人工関節センター
 湘南厚木病院
 湘南あつぎクリニック
 特別養護老人ホーム かまくら愛の郷
 介護老人保健施設 リハビリケア 湘南かまくら (4月1日開所)

TEL 0467-45-0467 鎌倉市山崎1090-5
 TEL 0467-41-4010 鎌倉市山崎1090-5
 TEL 046-876-3811 三浦郡葉山町一色1746-2
 TEL 046-875-1717 三浦郡葉山町下山口1898
 TEL 045-800-1717 横浜市泉区和泉町1202
 TEL 0467-43-1717 鎌倉市山崎1201-1
 TEL 0467-47-2377 鎌倉市台5-4-17
 TEL 046-223-3636 厚木市温水118
 TEL 046-223-7722 厚木市温水49
 TEL 0467-41-1122 鎌倉市植木683-9
 TEL 0467-41-1616 鎌倉市山崎1202-1

